

登録コード	SSD07602	開講年度	2026						
授業題目	地層科学演習Ⅱ					担当教員	吉田 孝紀 他		
英文授業名	Exercises in Geological Sciences Ⅱ					副担当	山田 桂・常盤 哲也・山田 昌樹		
単位数	4	講義期間	通年	曜日・時限	不定期				
講義室						備考			
信大コンピテンシー	該当								
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】					⇔	【授業の達成目標】		
	2 6 SSカリ・理学, 2 5 SSカリ・理学								
	【DP1】 人類, 社会の平和的・持続的発展のために, 研究者・技術者として科学・技術を発展させるための学際的な幅広い見識と健全な倫理観					⇔	地球学の知識を総合して, 特定の地質記録に内在する課題を理解し, その解決に寄与する方法論を提案できるようになる.		
	2 4 SSカリ・理学								
	～24SS 【DP3】 それぞれの研究分野における高度な専門的知識とグローバルな情報収集・発信能力					⇔	地球学の知識を総合して, 特定の地質記録に内在する課題を理解し, その解決に寄与する方法論を提案できるようになる.		
	2 6 SSカリ・理学, 2 5 SSカリ・理学, 2 4 SSカリ・理学								
	【DP5】 専門知識に基づいた見識を持ち, その妥当性を理論的に説明し, 議論する能力					⇔	地球学の知識を総合して, 特定の地質記録に内在する課題を理解し, その解決に寄与する方法論を提案できるようになる.		
	2 6 SSカリ・理学, 2 5 SSカリ・理学								
	【DP3】 さまざまな課題に対処できる高い情報収集・分析能力とグローバルな情報発信能力					⇔	地球学の知識を総合して, 特定の地質記録に内在する課題を理解し, その解決に寄与する方法論を提案できるようになる.		
(2)授業の概要	古環境復元とその変動史, 地殻構造の形成と堆積シーケンスの構成、変形構造解析に関する研究の現状と課題を理解して, 課題の解決において重要な先行研究について学習する。学習した内容を発表し, 討論を重ねることで, 研究を進める方法論について学ぶ。各課題についてまとめることで論理的に思考する能力を習得する。								
(3)授業のキーワード	古環境、地殻構造、シーケンス層序、変形構造、堆積学								
(4)授業計画	第1回：ガイダンスと古環境の復元に関する課題の抽出 第2回：古環境の変動に関する課題の抽出 第3回：地殻構造の形成に関する課題の抽出 第4回：シーケンス層序学に関する課題の抽出 第5回：変形構造の解析に関する課題の抽出 第6回：古環境の復元に関する文献の調査 第7回：古環境の変動に関する文献の調査 第8回：地殻構造の形成に関する文献の調査 第9回：シーケンス層序学に関する文献の調査 第10回：変形構造解析に関する文献の調査 第11回：古環境の復元に関する研究例の紹介 第12回：古環境の変動に関する研究例の紹介 第13回：地殻構造の形成に関する研究例の紹介 第14回：シーケンス層序学に関する研究例の紹介 第15回：変形構造の解析に関する研究例の紹介 第16回：古環境の復元に関する方法論の理解 第17回：古環境の変動に関する方法論の理解 第18回：地殻構造の形成に関する方法論の理解 第19回：シーケンス層序学に関する方法論の理解 第20回：変形構造の解析に関する方法論の理解 第21回：古環境の復元に関する課題解決法の提案 第22回：古環境の変動に関する課題解決法の提案 第23回：地殻構造の形成に関する課題解決法の提案 第24回：シーケンス層序学に関する課題解決法の提案 第25回：変形構造の解析に関する課題解決法の提案 第26回：古環境の復元に関する検討事例についての討論 第27回：古環境の変動に関する検討事例についての討論 第28回：地殻構造の形成に関する検討事例についての討論 第29回：シーケンス層序学に関する検討事例についての討論 第30回：変形構造の解析に関する検討事例についての討論								
(5)成績評価の方法	日常点から作成する評価原案をもとに, 担当全教員の議論により成績評価を行う。								
(6)成績評価の基準	得点率による評価基準は次のとおりとする。90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可								
(7)事前事後学習の内容	事前に紹介する論文をよく読んでおくこと。								
(8)履修上の注意	特になし								
(9)質問,相談への対応	質問・相談にはいつでも応じる。演習の際に適切な時間を問い合わせて下さい。								
【教科書】	必要に応じて論文、教科書を紹介する。								

【参考書】	必要に応じて，紹介する。
-------	--------------